

第34回東広島市民スポーツ大会 陸上の部、球技の部（ソフトボール）の開催について

令和4年度に開催する第34回市民スポーツ大会は、東広島運動公園陸上競技場災害復旧工事に伴い、陸上の部と球技の部の日程を入れ替え（ソフトボールを除く）、次のとおり開催することとします。

1 趣 旨

広く市民の間にスポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発達を図り、未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市の建設に寄与する。

2 主 催

東広島市民スポーツ大会実行委員会

3 共 催

東広島市 東広島市教育委員会 東広島市スポーツ協会

4 主 管

東広島市陸上競技協会 東広島市ソフトボール協会 東広島市スポーツ推進委員協議会
東広島市中学校体育連盟 東広島市小学生体育連盟

5 協 賛

広島大学 近畿大学工学部 広島国際大学

6 競技名・期日・会場

競 技 名	期 日	会 場
ソ フ ト ボ ー ル	令和4年9月25日(日) 9:00～ 【雨天中止（ただし小雨決行）】	福 富 多 目 的 グ ラ ウ ン ド 福 富 小 ・ 中 学 校 グ ラ ウ ン ド
総 合 開 会 式 及 び 陸 上 の 部	令和4年9月25日(日) 9:30～ 【雨天中止（ただし小雨決行）】	ア ク ア パ ー ク（東 広 島 運 動 公 園） 陸 上 競 技 場
総 合 表 彰 式	令和4年9月30日(金) 18:30～	東 広 島 市 民 文 化 セ ン タ ー

7 参加資格

部 門	種 目	性 別	人 数	年 齢	要 件
陸 上	4×100mリレー	男女混合	4名（男女各2名、同学年の同性は選出不可）	小学4～6年生	大会当日まで小学校校区に居住している者、または在勤している小学校教職員もしくは在学している小・中学校児童生徒およびその保護者をもって編成された小学校校区ごとのチーム。 なお、小規模校に該当する小学校校区は、ふるさと枠の採用を認める。（※）
	玉 入 れ	男女不問	5名（男女不問）	平成16年4月1日以前に生まれた者	
	1 0 0 m	男子の部 女子の部	各1名	中学生以上	
	みんなでジャンプ	男女不問	8名（指揮者1名、縄係2名、選手5名）	小学4年生以上	
	大玉ころがし	男女混合	4名（男女各2名）	中学校卒業以上	
	ストラックアウト	男女混合	4名（男女各2名）	中学校卒業以上	
球 技	ソフトボール	男女不問	監督 1名 コーチ 2名 マネージャー 1名 スコアラー 1名 選手 20名以内 ※1	平成16年4月1日以前に生まれた者	大会当日まで小学校校区に居住している者、または在勤している小学校教職員もしくは在学している小・中学校児童生徒の保護者をもって編成された小学校校区ごとのチーム。 ただし、複数小学校校区でのチーム編成を実行委員会で認められた場合を除く。 なお、小規模校に該当する小学校校区は、ふるさと枠の採用を認める。（※）

※1 監督・コーチは、選手を兼ねることができる。ただし、この場合は選手の人数の上限に含むこと。

※令和4年4月1日現在の年齢とする。参加資格に違反した場合は、失格とする。

○ふるさと枠について

- 第34回大会でふるさと枠を採用できる小学校区（小規模校）は、次のとおりとする。
原、吉川、造賀、板城西、上黒瀬、乃美尾、福富、豊栄、河内、木谷、三津、風早
- ふるさと枠の該当者は、当該小学校区に小学生から中学生の間に居住していた者のうち、現在も当該小学校区以外の東広島市内に居住している者である。なお、小学生から中学生の間の居住期間は問わないものとする。
- ふるさと枠には人数の上限を設けない。
- ふるさと枠の該当者は、年度毎に「現在居住する小学校区」又は「ふるさと枠」のいずれか1小学校区を選択して出場できることとする。
- ふるさと枠で参加した選手が、当該小学校区に過去に居住していた事実がないことが判明した場合、その競技は失格とする。

8 競技方法

- (1) 小学校区対抗戦を基本とする。ただし、特別の事情がある場合においては、実行委員会の承認を得た場合に限り、球技の部（ソフトボール）においては複数小学校区でのチーム編成を認めることとする。なお、その場合におけるチーム編成の範囲は、隣接する小学校区とする。
- (2) 別紙 競技別実施要領による。
- (3) 実行委員会における決定事項は、実施要領とみなす。
- (4) 開催要項・各種目実施要領の違反に対する抗議の受付は、陸上の部については、各種目終了より5分経過後、球技の部は試合終了後、受け付けないこととする。
- (5) 抽選会終了後に棄権が多くみられた場合、実行委員会事務局と競技団体との協議のうえ、組み合わせを変更する場合がある。

9 得点（同点の場合の順位決定は、上位種目の多少による。）

競技名	1位	2位	3位	4位	5位~8位	9位~
陸上	陸上の得点に、1位50点、2位40点、3位30点、4位25点、5位20点、6位15点、7位10点、8位5点を加える。					陸上の得点
ソフトボール	120	100	80	-	40	20

陸上の部種目別得点表

番号	種目	出場資格	性別	組数	得点						
					1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位
1	4×100m リレー	小学4~6年生	男女	7チーム×2組	10	9	8	7	6	5	5
				6チーム×3組	10	9	8	7	6	5	
2	玉入れ	平成16年4月1日 以前に生まれた者	男女	6チーム×2組	10	9	8	7	6	6	
				5チーム×4組	10	9	8	7	6		
3	100m	中学生以上	女	7チーム×2組	10	9	8	7	6	5	5
				6チーム×3組	10	9	8	7	6	5	
4	100m	中学生以上	男	7チーム×2組	10	9	8	7	6	5	5
				6チーム×3組	10	9	8	7	6	5	
5	みんなで ジャンプ	小学4年生以上	男女	7チーム×2組	15	13	11	10	9	8	8
				6チーム×3組	15	13	11	10	9	8	
6	大玉ころがし	中学校卒業 以上	男女	7チーム×2組	15	13	11	10	9	8	8
				6チーム×3組	15	13	11	10	9	8	
7	ストラック アウト	中学校卒業 以上	男女	7チーム×2組	15	13	11	10	9	8	8
				6チーム×3組	15	13	11	10	9	8	

10 表彰

- (1) 陸上の部においては、上位3小学校区、球技の部（ソフトボール）においては、3位までを表彰とし、大会当日の閉会式または競技終了後において表彰する。
- (2) 総合表彰は8位までとし、9月30日(金)18:30から開催予定の総合表彰式で表彰する。

11 参加申し込み方法及びプログラム編成・抽選会

<今後の流れ>

【陸上の部+球技の部（ソフトボール）】

8/5（金） 実行委員会にて参加申込書、選手名簿を配付（抽選会実施）



9/9（金） 【陸上の部】
参加申込書兼選手名簿及び役員名簿〆切

9/9（金）【球技の部（ソフトボール）】
参加申込書〆切



9/16（金）【球技の部（ソフトボール）】
選手名簿〆切

【提出方法】メール、FAX、郵便または事務局へ持参

【提出先】東広島市民スポーツ大会実行委員会事務局（スポーツ振興課）
東広島市西条栄町8-29 Tel/082-420-0978 Fax/082-422-6540
Mail/hgh200978@city.higashihiroshima.lg.jp

12 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策については、別紙資料にて定める。
- (2) 陸上の部においては1人3種目まで参加できることとする。
- (3) 参加者の傷害については応急手当のみとし、その後の処置については、全国市長会市民総合賠償補償保険を適用する。
- (4) 中止の場合には、当日の午前6時30分からテレホンサービス（0180-99-1097）にて周知する。※PHS、一部のIP電話、一部のプリペイド携帯電話等とはつながらない。
- (5) 本大会の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は主催者に属することとする。

総合開会式、陸上の部及び球技の部（ソフトボール）における 新型コロナウイルス感染症対策

本大会における新型コロナウイルス感染症対策として、次のとおりガイドラインを定めています。関係者に周知するとともに、遵守していただきますようお願いいたします。

1. 開催方法について

新型コロナウイルス感染症状況に応じて、以下のとおり対応することとする。

	レベル0・1		レベル2	レベル3以上、またはまん延防止・緊急事態
開催について	開催		条件付き開催	中止
コロナ対応	12歳以下	体調管理 チェック シート	体調管理チェック シート	/
	12歳～17歳		【努力義務】 ワクチン接種もしくは、 PCR検査・抗原検査の受検	
	18歳以上			

※広島県が「BA.5対策強化宣言」を発出し、何らかの行動制限が含まれた場合、その内容により、開催の可否について総合的に判断することがある。

2. 共通事項

(1) 守っていただきたいこと

①参加ルール

- a. 各小学校区の代表者は、受付にて体調管理チェックシート（別紙）を提出すること。
当日従事する競技役員は、団体の代表者が事務局へ提出すること。
- b. こまめな手洗い、アルコール等による消毒を行うこと。

②プレー中の注意事項

- c. ハイタッチ等、不要なボディコンタクトは避けること。

③プレー中以外の注意事項

- d. マスクの着用については、別紙のマスク着用ルール（厚生労働省）を参考にしてください。
- e. タオル、ペットボトル、コップ等の共用は避けること。
- f. 競技以外の場で、マスクを着用しない時は、キープディスタンスを心がけてください。

④応援での注意事項

- g. 応援は、選手のご家族のみに限定されるなど、密の防止にご協力ください。
- h. 声を出しての応援、ラッパ等吹く物を使用しての応援はお控えください。
- i. 昼食は弁当を持参し、オードブルを取り分けるようなことはしない。
食事中は会話をせず、また、できるだけ向かい合って食べないこと。
- j. 鼻水、唾液などがついたごみや弁当ガラ等については、ビニール袋に入れて密閉し、必ず持ち帰ること。

⑤その他

- k. 会食・懇親会等を実施する際にも、感染防止に努めてください。
- l. 大会終了後、3日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、事務局であるスポーツ振興課へ報告してください（来場した保護者や家族等含む）。報告を受けた事務局は、保健所等関係機関と協議のうえ、必要と認める範囲に連絡し、対応を求めることがあります。なお、こうした情報を確認するため、広島コロナお知らせQR、接触確認アプリCOCOA等の登録なども積極的にご利用ください。

3. 競技別対策について

(1) 陸上競技

- ・招集後はマスクを外してもよいが、他の選手との距離を確保し、私語を控えること。

(2) ソフトボール

- ・試合中、攻撃側の打者・走者と、守備をしている選手はマスクを外してもよい。
- ・試合開始・終了時のあいさつはソーシャルディスタンスを保った上で、一礼を行うこと。（ベンチ内でもソーシャルディスタンスを確保すること）

マスク着用ルール（厚生労働省）

問6 マスクを着用する場面、外してもよい場面はどのような場面でしょうか。

「マスク着用」について、マスクを着用する場面、外してもよい場面は以下のとおりです。

<屋外の場合>

- ・他者と身体的距離（2 m以上を目安）が確保できない中で会話を行う場合は、マスクの着用を推奨します。
- ・他者と身体的距離が確保できる場合（例：公園での散歩やランニング、サイクリングなど）や、他者と距離が確保できなくても会話をほとんど行わない場合（※）（例：徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面）はマスクの着用は必要ありません。
- ・特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。

※「会話をほとんど行わない」とは、屋外で人とすれ違う際に簡単な挨拶を交わす場合や、携帯電話で話している者の横を立ち止まらずに通り過ぎるような場面を想定しています。